



オートプレッシャーレギュレータ

UR-Z734M

株式会社 堀場エステック

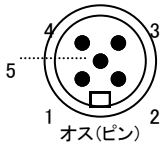
1.仕様

型式	UR-Z734MC (-UC) (-B)	UR-Z734MO (-UC) (-B)
使用可能流体	気体	
圧力制御範囲	ゲージ圧タイプ: 10~500kPa(G) 絶対圧タイプ : 10~300kPa(A)	
調圧バルブ流量 <CV値> N2相当F.S流量値	圧力条件: 一次圧100kPa(G) 二次圧大気圧[1013hPa(A)] 上記圧力条件下において、50LM<0.1>	
調圧精度	±0.5%F.S.	
最大一次圧	ゲージ圧タイプ: 550kPa(G) 絶対圧タイプ: 400kPa(A)	
最小差圧	100kPa(D)	
耐圧	ゲージ圧タイプ: 1MPa(G) 絶対圧タイプ : 450kPa(A)	
外部リーク規格	5 × 10 ⁻¹² Pa・m ³ /s(He)以下	
使用温度範囲	5~50℃(精度保証温度範囲15~45℃)	
接ガス部材質	SUS316L	
標準ツギテ	3/8inch VCR相当品	
デジタルインターフェース	DeviceNet プロトコル	
駆動電源	ODVA規格適合品	
消費電力	DC24V 4.0VA	
取付可能姿勢	自由	

- MC :メタルシール、ノーマルクローズ
MO :メタルシール、ノーマルオープン
-UC :内面研磨処理品
-B :一次圧調圧仕様(バックプレッシャータイプ)
(A) :絶対圧
(G) :ゲージ圧
(D) :差圧
LM :ガス流量l/minの略

2.コネクタ接続

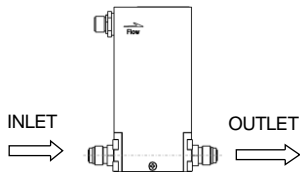
シールド型マイクロコネクタ



1. ドレイン
2. V+
3. V-
4. CAN_H
5. CAN_L

3.使用方法

- 1)ガス系との接続
ガスラインの接続を本体の矢印の向きに従い配管して下さい。
入口・出口の継手は1／4inch VCR相当のオス継手が標準となっております。
本体の取付姿勢は自由です。任意の姿勢でご使用下さい。
ガスライン接続部のリークテストをHeリークディテクタ等の機器で行って下さい。



- 2)電気系との接続
電気系接続をコネクタ接続表に従い配線して下さい。
供給可能電源 DC 11 ~ 25V 360mA at 11V
定格 24V

※注意: 連続使用の場合は定格電圧にてご使用願います。
また、電源、及びケーブルは DeviceNet 仕様適合品の使用を推奨致します。
DeviceNet 仕様適合品以外の電源、及びケーブルを使用された場合、誤動作や故障の原因になる事があります。

- 3)暖機運転
電源投入後ガスの供給を止めた状態で5分以上(推奨30分)暖機を行って下さい。
暖機無しでも動作に支障はありませんが、調圧精度は悪くなります。
(1時間以上通電後、ゼロ補正機能の使用をお勧めします。)



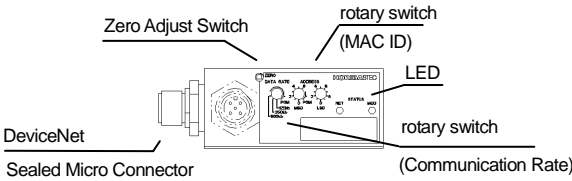
- 4)応答速度切替えスイッチ
UR-Z700 シリーズは、応答速度をロータリーディップスイッチで8段階に切替えることができます。
出荷時のスイッチ設定は 7 です。圧力制御が安定しない場合、応答速度を切替えてください。

4.デジタルインターフェース

- ◎通信仕様
・DeviceNet Protocol
この製品は、DeviceNet の Group2 Only Server です。
この製品は、Predefined Master/Slave Connection Set の Explicit Messages と Polled I/O メッセージをサポートします。
Explicit Unconnected Message Manager(UCMM)はサポートしていません。

- ◎準拠仕様
・Conforms to DeviceNet Specification
Volume I -Release 2 Errata 5
Volume II -Release 2 Errata 5
・Device Profile of APR
DeviceNet Specification Volume II -Release 2 Errata 5
・Interface Guidelines for DeviceNet Devices On Semiconductor Manufacturing Tools
Revision 2.0

- ◎DeviceNet Physical Conformance Data
・Network Power Consumption (Max) :0.36A @11VDC (worst case)
・Connector Style :Sealed-Micro
・Isolated Physical Layer
・LEDs Supported :Module,Network
・MAC ID Setting :rotary switch
->rotary switch を“PGM”に合わせることでソフトウェアによる設定が可能
・Default MAC ID :63
・Communication Rate Setting :rotary switch
->rotary switch を“PGM”に合わせることでソフトウェアによる設定が可能
・Communication Rate Supported :125k,250k,500k bit/s
・Default Communication Rate :500k bit/s
・Fragmented Explicit(I/O) Messaging Supported :Acknowledge TimeOut = 1200[ms]
◎その他
・ Zero Adjust Switch :ハードウェアスイッチによるゼロ補正機能



5.取扱注意

- 1) 配管系にリークがないことの確認及び管内のページを完全に行って下さい。
不十分な場合には、パーティクル、詰まり、歩留りの低下等、トラブルの原因になる可能性があります。
- 2) 配管の上流から本装置に流入するパーティクルや不純物を除去するためにガスフィルターを使用して下さい。
- 3) 保存温度は 0~80℃です。これを超える温度範囲での保存は避けて下さい。
また、結露させないで下さい。破損の可能性があります。
- 4) 電源、及びケーブルは DeviceNet 仕様適合品をお使い下さい。
適合品以外の電源、及びケーブルを使用されますと誤動作や故障の原因となる事があります。
- 5) 電源を短い時間間隔でON／OFFを繰り返すと誤動作などの悪影響が出る場合があります。
電源のOFFの期間は 3 秒以上にして下さい。
また、電源電圧の印加及び遮断は同時に行う必要があります。
一部の電源や信号のみが印加された状態は故障の原因になる可能性がありますので避けて下さい。
- 6) 電源容量にはマージンを十分とって下さい。
- 7) 本体及びケーブルに無理な力をかけないで下さい。
- 8) 本体に過大な圧力をかけないで下さい。
- 9) 感電の恐れがあるため、ケースを開けないで下さい。
- 10) コントロールバルブでは完全な閉止は出来ません。
完全な閉止が必要な場合には別途閉止用バルブを設けて下さい。
- 11) Manufacturer's Reserved のサービスは現在、非公開です。
これらの実行は避けて下さい。(Vender Specific Service を探る作業を含みます。)
内部定数が消えたり、変化してしまう場合などトラブルの原因になったり、装置性能に悪影響を与える場合も考えられます。
- 12) 不揮発性メモリを10万回以上書き換えますと動作不良が生じる場合があります。

弊社では、本取扱説明書とは別に、弊社 APR が準ずる DeviceNet 通信に関する技術資料を別途用意しております。
必要になりましたら、お買上げの代理店、もしくは、弊社までご連絡下さい。

尚、本取扱説明書は、お断り無く変更させて頂くことがありますのでご容赦下さい。

DeviceNet™は Open DeviceNet Vendor Association, Inc.(ODVA)の商標です。 日本 ODVA のホームページには、DeviceNet 準拠製品の敷設マニュアルが用意されております。 弊社の取扱説明書と合わせてご使用頂くことで、設計時及び組立時のトラブルを最小にすることが出来ます。	
URL	http://web.kyoto-inet.or.jp/org/odva-j/

6.製品保証

- 1)保証期間
弊社発送後1年間とし、この期間内に発生し弊社に送付された下記4)項以外の故障品については無償で修理いたします。
- 2)保証範囲
弊社の製品本体に限定し、本体故障によって生じた損害の保証は行いません。
- 3)交換部品の保証
交換後90日または1項保証期間までのどちらか長い期間。
- 4)免責事項
以下の場合には保証期間内であっても保証の対象にはなりません。
天災など不可抗力によって生じた故障。
取り扱いを誤ったために生じた故障。(コマンドの誤った使用によって生じた結果を含む)
不適切な環境での使用、或いは保管された場合。
定格仕様の範囲を超えて使用したり、改造を加えられたりした場合。
その他、弊社の責任範囲外と判断された場合。
＜具体例＞
a. 反応性の強いガスを使用した場合、ページが不完全であったり、ガスラインリークにより詰まりが生じた場合。
b. ダストやミストにより汚染又は詰まりを生じた場合。
返品されたものを分解点検し、有償、無償を判断いたします。

产品中有害物質の名称及含量

Name and amount of hazardous substance used in a product

部件名称 Unit name	有害物質 Hazardous substance					
	鉛 Lead (Pb)	汞 Mercury (Hg)	镉 Cadmium (Cd)	六价铬 Hexavalent chromium (Cr (VI))	多溴联苯 Polybromo- biphenyl (PBB)	多溴二苯醚 Polybromo- diphenyl ether (PBDE)
印刷电路板 Printed board	×	○	○	○	○	○
箱 Case	○	○	○	○	○	○
機械零部件 Machine parts	×	○	○	○	○	○
本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。 This form is prepared in accordance with SJ / T 11364. ○: 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。 Denotes that the amount of the hazardous substance contained in all of the homogeneous materials used in the component is below the limit on the acceptable amount stipulated in the GB/T 26572. ×: 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。 Denotes that the amount of the hazardous substance contained in any of the homogeneous materials used in the component is above the limit on the acceptable amount stipulated in the GB/T 26572.						
标记的意义 Meaning of Marking						
 本标记适用在中华人民共和国售电器电子产品，标记中央的数字表示环境保护使用期限的年数。(不是表示产品质量保证期间。) 只要遵守这个产品有关的安全和使用注意事项，从制造日开始算起在这个年限内，不会给环境污染、人体和财产带来严重的影响。请不要随意废弃本电器电子产品。						

・連絡先

お買上げの代理店、もしくは、弊社までご連絡下さい。

日本: 株式会社 堀場エステック 〒601-8116 京都府京都市南区上鳥羽錦立町11-5 URL http://www.horiba-stec.jp/
USA: HORIBA/STEC INCORPORATED 1080 E. Duana Ave. Suite A, Sunnyvale, California, 94086, U.S.A. http://www.horibastec.com/

